

◆八千代市都市マスタープラン全体構想(案)に寄せられたご意見と市の考え方

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
1	5	<p>【意見1】該当箇所 (P5)</p> <p>序章 八千代市都市マスタープランの概要</p> <p>序-3 都市マスタープランの背景</p> <p>(本文)</p> <p>このことから、社会経済情勢の変化に対応した都市づくりを進めるとともに、第5次総合計画(基本構想)との整合を図り、次期都市マスタープランを策定することとします。</p> <p>(提案1)</p> <p>本施策に賛同いたします。施策をより推進するために、本文に下記のとおり太字下線部の追記を提案いたします。</p> <p>このことから、社会経済情勢の変化に対応した都市づくりを進めるとともに、第5次総合計画(基本構想)との整合を図り、また、八千代市国土強靱化地域計画の国土強靱化に関する指針に沿って次期都市マスタープランを策定することとします。</p> <p>(理由)</p> <p>八千代市国土強靱化地域計画(P3)1-2計画の位置付けの文章および図</p>	<p>ご意見の趣旨につきましては、P4「序-1 都市マスタープランとその位置づけ」の図で表現していることから、P4序-1の本文に追記いたします。</p>	○
2	14	<p>P14の都市計画道路一覧の代表幅員の12.5mと6.8mはテンがあるが、その他にはテンが見受けられないが正しい数値ですか。又、整備率が100%の〇〇線の延長の区間(どこからどこまで)も示して頂きたい。更に整備区間が100%になっていない△△線の延長の定義も明確に頂きたい。まずは△△線を100%にするのが優先されるべきと考える。</p>	<p>都市計画道路の代表幅員の「12.5m」につきましては正しい数値となっていますが、「6.8m」につきましては、「6m」と「8m」を示しているため、表記を修正いたします。</p> <p>整備区間につきましては、P13整備状況図に示してありますが、各路線の位置がわかるよう、路線番号を追記いたします。</p>	○
3	14	<p>P14の図 都市計画道路の整備率の始点の場所から終点の場所も入れて頂きたい。</p>	<p>P13整備状況図に各路線の位置がわかるよう、路線番号を追記いたします。</p>	○
4	17	<p>P17の(7)「緑と水」に記載されている内容は、P6の本市の面積から判断して近隣市と比較して「緑と水」が多いか・少ないかのために入れると更に良いと考える。</p>	<p>いただいたご意見は、都市マスタープランの策定を進める上で参考とさせていただきます。</p>	
5	19	<p>P19以降にGISの表記があるが、このGISはGeographic Information Systemの略称で地理情報システムのことですか。又、地理情報システムの活用(地図上にプロット)は誰(国、千葉県、八千代市、作成者、コンサル、その他の機関)が実施したのかも記載して頂きたい。</p>	<p>GIS (Geographic Information System) につきましては、地理情報システムを指しますが、わかりやすいよう本文中にその旨追加するとともに、用語解説に記載する予定です。</p> <p>なお、GISの解析は都市計画基礎調査で作成されたデータをもとに行ったものであり、図に出典を記載しております。</p>	○
6	24	<p>P24の(1)人口減少・少子高齢化の進展で記載されている「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方は、本市が提唱した考え方ですか。又は、国の考え方ですか。具体的な内容(概要)と提唱機関を分かり易く記載(巻末資料等)をして頂きたい。</p>	<p>「コンパクト・プラス・ネットワーク」は、平成26年7月に国が策定した「国土のグランドデザイン2050」の中で示された考え方であるため、表記を修正いたします。</p> <p>なお「コンパクト・プラス・ネットワーク」につきましては、用語解説に記載する予定です。</p>	○

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
7	24	P24の(5)大規模災害への危機意識の高まりに記載されている「水災害リスクを踏まえた防災まちづくりのガイドライン」の具体的な内容(概要)と本市での進捗状況とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「水災害リスクを踏まえた防災まちづくりのガイドライン」の具体的な内容につきましては、国土交通省ホームページ https://www.mlit.go.jp/toshi/city_plan/toshi_city_plan_tk_000059.html をご参照ください。なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。 また、進捗状況やスケジュールにつきましてはそれぞれの計画の中で計画の進行管理等を定めていることから、都市マスタープラン上では割愛させていただきます。なお、P53④に水災害リスクに対する施策を示しておりますので概ねの考え方はそちらをご参照ください。	
8	24	P24の(5)に記載されている八千代市国土強靱化地域計画についての具体的な内容と進捗状況とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「八千代市国土強靱化地域計画」の具体的な内容につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/11000/page100001_00017.html をご参照ください。 各個別計画の進捗状況やスケジュール等につきましては、それぞれの計画の中で計画の進行管理等を定めていることから、都市マスタープラン上では割愛させていただきます。	
9	26	1-4 本市の課題についてですが、市が抱える都市問題として、私は市街地整備の捉え方として、旧市街地と新市街地という概念が入るべきだと思います。市制施行時、50年以上前とその後では全く事情が異なっています。住宅地の空洞化、住宅の狭小化等環境悪化と把握されているような問題は旧市街地に共通する問題です。 八千代台駅周辺の整備は団地造成の記念碑が建つように見事に整備されましたが、それに連なる整備は宅地開発の草刈り場となり現状の有様となっています。緊急車両も容易に入れない、いわゆる木蜜地域となっています。最近、世代交代あり、宅地の取り壊しや新築が目立つようになりました。 この機会に、市が音頭をとって基盤整備(再開発、区画整理)を行い、優良宅地をつくり住宅環境を整備する方針を打ち出すべきだと思います。	エリアの概念につきましては、P36「目指すべき将来都市構造」において、「既存市街地エリア」及び「複合市街地エリア」として示しております。 いただいたご意見は、まちづくりに係る施策を検討していく上で、参考とさせていただきます。	
10	27	P27の交通ネットワークの確保に記載されている「都市計画整備プログラム」は、誰(八千代市、千葉県、国、その他の機関等)が提唱した考えか。その内容(概要)を巻末資料等に入れて頂きたい。	「都市計画道路整備プログラム」につきましては、平成29年3月に八千代市が策定したものであることから、表記を修正いたします。 なお「都市計画道路整備プログラム」につきましては、用語解説に記載する予定です。	○
11	27	P27の歩きやすいまちづくりの推進に記載されているウォークアブルな都市空間整備と記載されているが、本構想で対象の大半の既存道路では境界線(ある場合)が狭く車・自転車・歩行者が混在として利用されており、ウォークアブルには程遠い状況と思われる。 最低、P14に記載されている路線についてウォークアブルの現状と実現手段、スケジュール等について記載して頂きたい。 ウォークアブルの提唱者(作者、八千代市、千葉県、国、その他の機関等)とその内容と本市での取り組み状況とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	ウォークアブルな都市空間整備につきましては、検討段階のため、実現手段、スケジュール等具体的な内容につきましては、今後の取り組みの中で検討してまいります。	
12	28	P28の緑を都市のインフラととらえるグリーンインフラを活用したまちづくりの検討に記載されているグリーンインフラの提唱者(八千代市、千葉県、国、その他の機関等)とその具体的な内容と本市の取り組み状況とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「グリーンインフラ」は、平成27年度に閣議決定された国土形成計画、第4次社会資本整備重点計画の中で示された考え方であるため、表記を修正いたします。 なお「グリーンインフラ」につきましては、用語解説に記載する予定です。	○

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
13	28	P28の「沿道の建築物の耐震化を図ることが必要な道路」と記載されているが、具体的な路線名とその場所（始点から終点）を記載して頂きたい。合わせて県指定の5路線（始点から終点）も記載して頂きたい。	沿道の建築物の耐震化を図ることが必要な道路につきましては「八千代市耐震改修促進計画」で具体的な内容・方針を定めていることから、詳しくは市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/141000/page000015.html をご参照ください。 なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	
14	29	P29に八千代市緑の基本計画が平成30年に策定され～と記載されているが、記載から約4年経過しており、現状の進捗状況とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	各個別計画の進捗状況やスケジュール等につきましては、それぞれの計画の中で計画の進行管理等を定めていることから、都市マスタープラン上では割愛させていただきます。	
15	30	P30の1-5都市づくりの方向性（1）都市整備上の課題への対応に記載されている市街化区域周辺でのスプロールの防止の意味を分かり易く記載して頂きたい。又、合わせて既存集落の生活環境の保全の対象集落と生活環境の保全を分かり易く記載して頂きたい。	P30「1-5都市づくりの方向性」につきましては、課題等の全体的なまとめとして、課題等の概要を一覧で示すことが目的であるため詳細な説明は割愛させていただきます。 市街化区域周辺でのスプロールの防止、既存集落の生活環境の保全の対象集落と生活環境の保全につきましてはP26に記載の「市街化区域における土地利用方針」の記載の引用のため、詳しい内容は市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/140500/page100102.html をご参照ください。 なお、市街化調整区域の方針につきましては、P42、43「3-1-2市街化調整区域の方針」に示しておりますので、あわせてご参照ください。 「スプロール」につきましては、用語解説に記載する予定です。	
16	30	P30の（3）交通ネットワークの確保に記載されている「優先度の高い路線の事業化～～路線の廃止や変更の検討までの文書に対応した現状での進捗状況と今後のスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	路線の優先度評価や廃止・変更の検討は、平成29年3月に策定した「都市計画道路整備プログラム」において行ったものです。 「都市計画道路整備プログラム」につきましては、都市計画道路の整備状況等を踏まえ、今後、見直しを検討してまいります。 「都市計画道路整備プログラム」の詳しい内容は、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/140500/page100089.html をご参照ください。 なお「都市計画道路整備プログラム」につきましては、用語解説に記載する予定です。	
17	31	P31の「印旛沼流域かわまちづくり計画」の連携市とその内容（概要）を巻末資料等に入れて頂きたい。	「印旛沼流域かわまちづくり計画」の詳しい内容につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/21000/page100108.html をご参照ください。なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	
18	34	P34 2-2（1）快適に暮らせる都市づくりの1行目に記載されている商業・業務・医療～の業務の意味を注釈等を付けて記載して頂きたい。	「業務」につきましては、事業等を意味しますが、一般的な用語であるため、注釈等は割愛させていただきます。	
19	35	P35（3）産業を活かした活力ある都市づくりの本文に記載されている、「それらを支える基盤となる広域幹線道路の整備と沿道の利活用を図ります。」との文書の広域幹線道路とは国道16号線と国道296号線のことですか。又は、P39にある仮称幕張千葉ニュータウン線のことですか。具体的な整備計画も巻末資料等に入れて頂きたい。又、沿道の利活用の意味も分かり易く記載して頂きたい。	広域幹線道路につきましては、P37「（3）軸 ◆鉄道・広域幹線道路」に記載しておりますが、国道16号、国道296号バイパス及び（仮称）幕張・千葉ニュータウン線を示しております。 上記広域幹線道路につきましては、国及び県がそのビジョンや計画等を示していることから、都市マスタープラン上では割愛させていただきます。 沿道の利活用につきましては、ここでは概念的なものを示したものであり、具体的な内容は第3章分野別方針に記載しています。	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
20	41	勝田駅北口、区画整理もとついに終わり本換地になったのに用途地域はそのまま商業地域、近隣商業地域の北側の用途地域がいきなり一種低層住居専用地域で、緩衝地帯がなく、建ぺい率、容積率、斜線制限等が非常にきびしい、又、勝田台北2丁目4の栄町公園地下に立派な駐輪場が一種低層住居専用地域に有るのは、都心でも見当たらない。 勝田駅北口の用途地域を見直した方がいいのではないか。	今後、都市マスタープラン策定後の都市計画の見直しを進めて行く上で、ご意見を参考にさせていただきます。	
21	42	P42の③中高層住宅地に記載されている、「関係機関等と連携しながら、良好な環境の維持・向上を図ります。」の現状の進捗状況と今後のスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	米本団地・高津団地・村上団地につきましては、UR都市機構が策定した「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」において、「ストック再生」に位置づけられています。また、これらの団地につきましては、市とUR都市機構で締結した「UR賃貸住宅団地を活用したまちづくりに係る包括的な連携・協力に関する協定書」等に基づき、連携を図ることとしております。 これらの進捗状況やスケジュール等につきましては、都市マスタープラン上では割愛させていただきます。	
22	42	P42の(1)都市的土地利用の本文の第34条11号とは、条例名等も入れないと分からない。分かるように記載をして頂きたい。	「第34条第11号の区域指定制度」につきましては、都市計画法第34条第11号に基づき、「都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」により区域指定しているものであるため、表記を修正します。	○
23	43	P43の①既存集落（定量的な表現で記載して頂きたい）とは呼び方には異論・問題等もあるが限界集落（社会学者が1991年に最初に提唱した概念であるが、国では「基礎的条件の厳しい集落」や「維持が困難の集落」といった表現が採用。）のことでか。又、既存集落の定義（対象地域での〇〇歳以上が人口の何%以上を占めるとか）と該当するエリアも記載をして頂きたい。	既存集落地は都市マスタープラン上の定義として、市街化調整区域にある住宅地、集落地を指しています。あくまでゾーニングの方針を示すものであるため定量的・法的な根拠に基づくものではありません。 なお、既存集落地のエリアにつきましては、P44の土地利用方針図に示しております。	
24	43	P43(2)自然的土地利用①農地・山林の本文の「第2次農業振興計画」とは、八千代市・千葉県・国のどこが定めた計画ですか。その内容（概要等）を巻末資料等に入れて頂きたい。	「第2次農業振興計画」は、令和3年3月に八千代市が策定したものであるため、表記を「八千代市第2次農業振興計画」に修正します。 なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	○
25	45	P45 3 -1 -3 (2) ②住宅団地の再生の検討の本文に記載されている「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン（平成30(2018年)12月)」の内容（概要）を巻末資料等に入れて頂きたい。	「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」につきましては、用語解説に記載する予定です。	
26	47	P47 3 -2 -1交通施設の方針の本文に記載されている「～居心地が良くなる～歩行者や自転車を利用しやすい道路ネットワークの形成を推進します。」とあるが、現状でそのような道路は市内にはないと考えます。あれば、記載（巻末資料等）をして頂きたい。又、スケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	P50の「歩行者や自転車を利用しやすい道路の整備方針」の中に歩行者専用道路等の記載がありますのでそちらをご参照ください。	
27	48	P48の②都市幹線道路に記載されている薄い色をバックして記載されている都市計画道路等は既存の道路と構想道路を分かり易く記載して頂きたい。又、構想道路についてはスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	都市幹線道路と構想路線につきましては、P49骨格道路方針図に、それぞれの位置を示しております。 また、構想路線のスケジュール等につきましては、接続する都市計画道路の整備状況等を踏まえながら、今後、関係機関と協議・検討してまいります。	
28	50	八千代駅東口商店会通りと勝田駅南口商店会通りは道幅広いのになぜ駐車禁止か。新京成北習志野駅前通りみたく駐車可としてほしい。高齢者は歩くの大変、歩かないで、近所で買い物したい。店先に駐車して買い物できるようにしてほしい。	交通規制区域の決定につきましては、交通管理者である八千代警察署の所管となるため、交通施策につきましては八千代警察署等関係機関と連携し取り組んでまいります。 いただいたご意見は、交通施策を検討していく上で参考とさせていただきます。	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
29	50	P50(2)②区間道路等の本文に記載されている6m以上とか8m以上を確保するのはこれから作る道路に関しては問題ないと思うが、既存の道路（歩行者側が狭く自動車や自転車が共存）についての考え方も必要であり、記載をして頂きたい。又、八千代市開発事業技術指針等の内容（概要）も巻末資料等に入れて頂きたい。	<p>既存道路の方針につきましては、P50「（2）生活道路・区画道路等の整備方針 ①生活道路」及び「（4）歩行者や自転車が利用しやすい道路の整備方針 ②その他の道路」に示しております。</p> <p>「八千代市開発事業技術指針」の内容につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/content/000025855.pdf をご参照ください。</p> <p>なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。</p>	
30	50	P50(3)の本文に記載されているエリアプラットフォームに関しては突発的に注釈が記載されているが、他の横文字等についても注釈を記載しないとアンバランスと考えます。別途、用語集等を作成して入れた方が望ましいと考えます。	わかりやすい表現に努めてまいります。説明が必要な用語につきましては、用語解説に記載いたします。	
31	50	P50(4)①歩行者専用道路（都市計画道路）の本文に記載されている内容は正論（方針等）としては良いが、市役所前のバス停から本文に記載されている愛称ハミングロード（命名者は本市ですか）に出るまでの道路は車線は狭く（バス等の大型車等のすれ違いも困難）、且つ歩道も狭く、狭い歩道を自転車利用者と共存しており、道路の用途としては到底合致していない。左記の道路等の改善も必要であり、既存の道路についての方針等についても記載をして頂きたい、左記以外にも多々あり。	<p>既存道路の方針につきましては、P50「（2）生活道路・区画道路等の整備方針 ①生活道路」及び「（4）歩行者や自転車が利用しやすい道路の整備方針 ②その他の道路」に示しております。</p>	
32	51	P51の②バス等の移動手段の充実の本文に記載されている運行情報システムとは何を言っておりますか。バス路線の廃止や本数の減少はダイヤの改正毎に発生しており、利用者の利便性よりも経営効率が優先（私企業の考え）と考える。行政としてバス会社に物申す考え方についても見解等があれば記載をして頂きたい。	<p>運行情報システムとは、バスの現在位置をリアルタイムで表示することにより、運行状況や遅延情報等をオンラインで確認できるシステムのことであります。現在市内を運行する路線バス事業者では、東洋バス、京成バス、船橋新京成バスが導入しております。</p> <p>廃止や減便につきましては、行政として路線バス事業者に権限をもって指示をすることはできませんが、路線バス事業者には地域公共交通会議に参加いただいております。また、路線の廃止等を検討している際には市に連絡いただくよう依頼しており、場合によっては路線や本数の維持について協議いたします。こちらにつきましては、都市マスタープラン上での記載は割愛させていただきます。</p>	
33	52	P52の3-3-1②の本文に記載されているWi-Fiの整備について現状では中央図書館は整備されていて持参したPCでもネットワーク等の利用可能ですが、他の公共施設での現状可能な施設と可能になる予定のスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	<p>現在、無料公衆無線LANが整備されている公共施設は、中央図書館のほか、ふるさとステーション、農業交流センター、緑が丘図書館となっております。</p> <p>なお、都市マスタープランは、市町村の都市計画に関する基本的な方針であるため、個別の事業のスケジュール等につきましては、割愛させていただきます。</p>	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
34	52	<p>P52 3-3 都市防災の方針の 3-3-1①道の駅の機能強化の防災道の駅について、防災道の駅は市のハザードマップの浸水区域にあたります。</p> <p>確かに水害と地震直撃以外は使えますから。あと県内の防災拠点の考え方を見ると災害に完璧にあわない場所はないとの考え方で、その為、いくつか防災公園やらを県内や県外に選定し、災害の被害にあっていない場所を災害にあった区域の応援部隊拠点として使うというリスクヘッジの考え方をされています。確かにそれなら被害にあわなきゃ使用はできますし、国道16号線沿いですので広域的に見たら使えます。</p> <p>大地震が八千代市を直撃する可能性は低いかもしれませんが、近年数年おきにくる大台風や線状降水帯による水害は新川沿いだとかなり地震より高い確率だと思います。</p> <p>きちんと防災倉庫や備蓄品、ヘリポートの復旧費用などを積み立てて置いてくださいね。いざという時の防災拠点がこれだけリスクな場所に建っていると当然このような費用も計上すべきでしょう。</p> <p>道の駅の耐震化やうまくいけば建て替え費用などうまみは大きいですがいざ災害にあえばリスクも大きいという事だけはきちんと認識しておいてください。</p> <p>また防災の教育はいいですが、それで客が来るのは最初だけという可能性が高いという事もよくよく考えてください。</p> <p>あまり過度な期待はやめるべきです。また千葉県内には道の駅以外の防災指定公園等も沢山あり、遠い八千代市より近くの防災公園に見学という結果も考えられます。</p> <p>防災道の駅で人が来るなら防災広域公園等でも人は来るという事を意味しますからね。千葉県にそのような公園等の指定施設がいくつあるか?よく確認すべきですね。</p>	<p>いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
35	52	<p>【意見3】 該当箇所 (P52)</p> <p>第3章 分野別方針</p> <p>3-3 都市防災の方針</p> <p>3-3-1 防災性の向上の方針</p> <p>(本文)</p> <p>②避難所の充実</p> <p>災害時の避難所等となる学校教育施設は、校舎、屋内運動場の耐震化が終了していますが、外壁などの非構造部材等も含め、計画的に施設の改善や修繕を実施します。</p> <p>避難生活を送るために必要となる、非常用電源をはじめとした設備や、感染症対策としての備品、Wi-Fiなどの通信環境など、整備・充実を図ります。</p> <p>(提案3)</p> <p>本施策に賛同いたします。施策をより推進するために、本文に下記のとおり太字下線部の追記を提案いたします。</p> <p>②避難所の充実</p> <p>災害時の避難所等となる学校教育施設は、校舎、屋内運動場の耐震化が終了していますが、外壁などの非構造部材等も含め、計画的に施設の改善や修繕を実施します。</p> <p>避難生活を送るために必要となる、非常用発電設備や平常時でも利用可能な自立・分散型エネルギーの導入、感染症対策としての備品、Wi-Fiなどの通信環境など、整備・充実を図ります。</p> <p>(理由)</p> <p>八千代市国土強靱化地域計画 (P45~P46)</p> <p>第4章 推進方針</p> <p>4-2 施策分野ごとの推進方策</p> <p>D 消防・危機管理</p> <p>【整備推進】</p> <p>(17) 防災拠点の非常用電源確保等の推進</p> <p>災害時においても行政機能を維持するため、非常用電源や自立・分散型エネルギーの導入を推進するとともに、データ等の損失を防ぐバックアップ体制の構築を進めると記載があります。</p>	<p>ご指摘のありました「平常時でも利用可能な自立・分散型エネルギーの導入」につきましては、避難所運営を支える設備の一つであることは認識しておりますが、分散型エネルギーは、創エネルギー機器の別や、電気・熱などのエネルギー形態、さらには施設内利用又は近隣地での面的利用などの組み合わせにより、様々な運用の形があること。また、施設の構造や運用コストなど導入によるメリット、デメリットを十分に精査する必要があるため、本マスタープランには明記せず、個別計画等の中で検討いたします。</p>	
36	55	<p>P55の3-4-1②の本文に記載されている誘導居住面積水準が「住生活基本計画(全国計画)」〜となっておりますが、誘導居住面積水準の意味と「住生活基本計画(全国計画)」について、その内容(概要)と作成元及び八千代市の計画等のスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。</p>	<p>都市マスタープランは、上位計画や各個別計画等と連携を図り策定しておりますが、他の計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。</p> <p>なお「住生活基本計画(全国計画)」につきましては、国土交通省ホームページ https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk2_000032.html をご参照ください。</p>	
37	56	<p>P56(2)の本文に記載されている「移動等円滑化促進方針(マスタープラン)」の内容(概要)とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。</p>	<p>「移動等円滑化促進方針(マスタープラン)」につきましては検討段階のため、実現手段、スケジュール等具体的な内容につきましては、今後の取り組みの中で検討してまいります。</p> <p>なお「移動等円滑化促進方針(マスタープラン)」は用語解説に記載する予定です。</p>	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
38	57	P57の①の本文に記載されている「八千代市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の内容（概要）とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「八千代市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508/page100052.html をご参照ください。 なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	
39	58	P58の（3）①の本文に記載されている「下水道ストックマネジメント計画」の内容（概要）とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「八千代市下水道ストックマネジメント計画」につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/804000/page100069.html をご参照ください。 なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	
40	60	近隣公園等の公園の整備ですが、お年寄りや障がい者や子供向けのユニバーサルデザインの遊具を置くことに重点を置くとありましたが、お年寄りや子供の遊具しかないから若者は市外に出て行つて行く要因の一つかとは思いますが。。。若者視点がここにもないのが寂しいですね。	ユニバーサルデザインは、障がいの有無や年齢にかかわらず、全ての人が安全で利用しやすくデザインすることであり、誰もが快適に利用できる公園づくりに努めたいと考えています。誤解を生む表記となっておりますので表記について見直しを行います。 また、いただいたご意見は、公園整備に係る施策を検討していく上で、参考とさせていただきます。	○
41	61	P61の（2）の本文に記載されている「八千代市緑の基本計画」及び「八千代市第3次環境保全計画」の内容（概要）とスケジュール等を巻末資料等に入れて頂きたい。	「八千代市緑の基本計画（改定版）」につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/142500/page000022.html 「八千代市第3次環境保全計画」につきましては、市ホームページ https://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508/page100052.html をご参照ください。 なお、各個別計画等の概要につきましては、WEB上で公開済みであるため割愛させていただきます。	
42	62	P62の（3）①の本文に記載されている準用河川の高野川、花輪川と1級河川（新川・神崎川・桑野川・石神川・勝田川）の相違を分かり易く記載をして頂きたい。	1級河川と準用河川につきましては、用語解説に記載する予定です。	
43	62	P62の②の本文に記載されている緑地・緑化協定の締結とは、どことどのような協定を締結したのかを分かり易く記載をして頂きたい。	緑地・緑化協定につきましては、用語解説に記載する予定です。 なお、個別の協定内容につきましては、冗長になるため省略させていただきます。	
44	24,56,57	【意見2】 該当箇所 第1章 現況と課題（P24） 1-3 都市計画を取り巻く社会経済情勢 （4）地球温暖化の進行と脱炭素社会への転換 第3章 分野別方針（P56～P57） 3-4 都市環境形成の方針 3-4-2 環境負荷の少ない都市づくりの方針 本施策に賛同いたします。 市が率先して環境負荷の少ない都市づくりを目指すことは、カーボンニュートラルにつながる良い取り組みだと思います。	ご意見ありがとうございます。今後とも環境負荷の少ない都市づくりに取り組んでまいります。	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
45	45,50	<p>国の言うコンパクトプラスネットワークの狙いで、スマートウエルネスという考え方は「あるきたくなるまちなか」というコンセプトであり、歩道の整備などの話であり、歩きたくなる街中と言っているのに八千代市では歩くときは何故だか新川沿いにしがりますが、誰もが新川に近いわけではありませんので、この考え方は国のあるきたくなるまちなかの発想とは少し違います。新川沿いに近い街中は村上駅近くの住人くらいに限られています。</p> <p>費用対効果としては薄いですし、そのお金があるならまずは京成沿線沿いの街中をもっと歩きやすくしてください。新川付近の住人ばかりが優遇される考えはおかしいかと思えます。</p>	<p>いただいたご意見は、まちづくりに係る施策を検討していく上で、参考とさせていただきます。</p>	
46	全体	<p>全体的に記載内容が項目として取り上げた方針等の表現が、～行きます、図ります、検討します、推進します、努めます、示します、求められています、必要があります等の総論（＝定性表現）が大半であり、具体論（＝各論）については、令和4年度に作成する内容に網羅する考え方でしか。</p>	<p>都市マスタープランは、市町村の都市計画に関する基本的な方針であるため、具体的な事業等の内容につきましては、今後、都市マスタープランに基づき、各個別計画や事業計画の中で示されることとなります。</p>	
47	全体	<p>令和4年度に作成する計画（素案）には、広く市民が理解し易くするために用語集も入れて頂きたい。</p>	<p>わかりやすい表現に努めてまいります、説明が必要な用語につきましては、用語解説に記載いたします。</p>	
48	その他	<p>まず今回パブコメとして意見募集せず、かつ市のHPの掲示場所もパブコメ外のところ。パブリックなコメント募集とは到底思えません?このパブコメには市民の意見を求める市民協働や市民の参加の促進をうたう割には真逆の事をしていますね。</p> <p>こそこそと隠すようにさっさと意見募集終了したいのか?普通のパブコメの約半分の期間という短さ!!本当に市民からの意見など聞く気はあるのでしょうか?まるで本気度を感じません。</p>	<p>都市マスタープランにつきましては、主に、全体構想と地域別構想から構成されますが、パブリックコメントにつきましては、今回の全体構想（案）を踏まえ、地域別構想の策定を進め、都市マスタープラン（素案）としてとりまとまった段階で行う予定です。</p> <p>今回の意見募集は、より市民の声が反映しやすいよう、計画策定の途中段階である、全体構想（案）に対して行ったため、パブリックコメントとは異なる取扱いとなっています。</p>	
49	その他	<p>新川沿いにランニングやサイクリングロードの設置という話がでていましたが、その費用があるならまずは大和田や勝田台、八千代台の狭い道の整備に使ってもらいたいです。</p> <p>そもそもマスタープランのアンケートではほとんどこの新川のサイクリングロードの整備希望の意見はありませんでした。新川に近い村上地区の人達の意見でもほとんどなく、全体的に普段使う歩道や自転車の通る道が狭いとか雑草だらけとかそんな意見が大半で、優雅にサイクリングロードの整備という余裕は市民には少なく、普段毎日使っている道をまずなんとかしろ!という意見が大半です。サイクリングロードの欠点は地盤も弱く桜もあるのですぐにぼこぼこになってしまう事です。中央図書館前の道みたいなのを作ればというイメージですがおそらく桜や小刻みな地震等でひび割れ等が起きることは予想されます。また、サイクリングロードも走る人の事を考えないといけません。</p> <p>そもそもこのサイクリングロードをつくれれば多くの人が利用するか?は疑問点があります。サイクリングロードの費用とその費用対効果をよくよく考えて、いくらかかるのか?どれだけの人が利用するか?それと都市部での歩道の整備とどちらが費用対効果あるのか?よくよく検討してからすべきでしょう。あとは他市の状況など見て。いい加減新川沿いばかりにお金をかけるのは市民の怒りを買いつける行為だと気づくべきです。誰も新川を中心とした観光で八千代市が発展するとか住みやすくなるとは思ってません。</p> <p>京成沿線沿いの駅前開発(駅ビル商業施設建設等)などを発展の条件だったり希望だったりする意見が多かったです。農業交流センターの発展で住みやすい街?という意見も少ないです。駅前何とかしろ!!とか八千代台東口は治安が悪いとか、296号線は歩道が狭いとか皆毎日使う施設や道路の改善を望んでいます。</p> <p>観光により市内外から人を呼ぶのはリスクで失敗の可能性が高いという意見、反面今不自由している駅前の道路整備、幹線道路の整備、駅前開発の方が八千代市はにぎわうという意見が大変多かったです。</p>	<p>都市マスタープランは、市民アンケートや地域別説明会等により得られた意見や課題を整理し、市民の声の反映に努めるとともに、上位計画や各個別計画等と連携を図りながら策定することとしております。</p> <p>いただいたご意見は、まちづくりに係る施策を検討していく上で、参考とさせていただきます。</p>	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
50	その他	<p>市民協働などで市民の意見をふまえての街づくりという話ですが、市は高校生から魅力発信大使として「どういものがあたら八千代市に残るのか。」という意見を聞いたらしいですが、高校生に意見を聴くのは良いですが、将来進学や就職で八千代市から出る可能性が高いです。</p> <p>ただ、普通の田舎はそもそも仕事がないので皆上京しちゃいますが、八千代市の最大の魅力である市内外に仕事があるという事は最大の利点であり、あとは八千代市に愛着を持ってくれるか?だけの話になりやすいので、八千代市は普通の田舎よりよっぽど有利な条件なんですけどね。高校生に意見を聞くところまではいいのですが、もっとリアルな忌憚ない意見を聞けるよう、一歩進んだ意見聴取にチャレンジしてください。</p>	<p>いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>	
51	その他	<p>街づくりですが、確かにバラのまちとして伸ばすという考えもいいでしょうが、こないだの観光振興計画の議事録が公開されていましたが、千本桜や河津桜の話、複合的要因として歴史などをあげる人もいたのに、なぜ花の観光都市に決まったのかよくわからない内容の議事録でした。あれでは集まった人たちの意見すら無駄にしているように見えました。</p> <p>この議事録ではバラ園のターゲットが、20~30代の女性であることや市内での知名度は9割以上だが訪問した人は40~60%程度であることが書かれていました。</p> <p>バラの街だけで、ターゲットは女性だけなので片手落ちの街づくりとなります。やはり男性にとってバラはとっつきにくいものです。</p> <p>八千代市は逆に男性にどうやって愛着を持って市に残ってもらうかを考えれば、愛着を持つ市民が増えるという事です。</p>	<p>いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>	
52	その他	<p>タイラー市との交流の証の木は切られたそうですが、鉄で永遠に咲くバラを創造してみてもどうでしょうか。</p> <p>タイラー市と八千代市にそれぞれ同じものを作り一つをタイラー氏に送ってみては？鉄とはいえバラの花は壊れやすいので、鉄板に張り付けるような形にしてはどうでしょうか？鉄板にはタイラー市の方角やどういう市なのかを書いてそこに鉄のバラを張り付ける。タイラー市に送るものには逆に八千代市の方角と紹介を書いてはどうでしょうか？実際の木は管理が難しいですが、永遠に咲く鉄のバラは通りに飾るオブジェとして丁度いいのでは？</p>	<p>いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>	

No	該当ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正等
53	その他	<p>議会ではよく流山市を目指しては？子育ての街として見習うべきだと言うのを聞きますが、流山市の問題点は山積みです。昔の八千代台状態なので一気に人口を増やしたら今後一気に保育園や学校は余るし、街は高齢化します。</p> <p>これに近い事を緑が丘でやるのでしょうか？一気に増やすと一気に問題が噴出しますよ？もう少し計画的に人口を増やすようにしては？駅前に600戸ものマンションができますが、せめて一年で半分ずつ売るとか出きませんか？それかこのマンションに満室はいるなら緑が丘にはしばらく3年は人口は増やさない。新築はつくらない。などの計画性をもった新築許可を市は出していくべきです。</p> <p>陸中学に自転車通学させるならそのルートはきちんと街灯をつけるとか自転車レーンを作る等の施策はすべきでしょう。千葉県内の田舎でもっと危険な道を中学生が当たり前自転車通学していますがね。</p> <p>知恵を出して小学校不足や中学校問題をクリアしないと、市庁舎建設見直しで30億円削減が全て水の泡に消えますよ？普通の中学校は20億円で新築ですが、後手後手にまわった緑が丘地区では同じ広さで60億円ですので、都市計画の無計画な人口流入が40億円の損害を出しているわけです。新市庁舎削減分を軽く上回っています。もっと人口流入を抑えながら計画的に建築確認(承認)を都市整備部が出していけば中学校問題は解決するはずですよ。</p> <p>人口増で住民税は増えますが、増やし方によっては将来的には赤字になりかねない!!</p> <p>もう少し緑が丘の人口増のやり方を考えましょう。幸か不幸か八千代市は上下水道整備の為に料金を段階的に上げる計画にした為、今老朽化対策進捗率は県内でもトップクラスになっているのでは？何十年後を見据えてきちんと税収を確保して計画的に物事を進める事がいかに大切か？という話ですよ。</p>	<p>いただいたご意見のうち、実施や検討が可能な事項につきましては、今後のまちづくりを推進する上での参考とさせていただきます。</p>	